



構成組織と仲間のご奮闘に感謝申し上げます 一鳥取県議会鳥取市選挙区補欠選挙 惜敗一

鳥取県議会鳥取市選挙区補欠選挙は、3月15日(金)告示、24日(日)20時に投票を終了し、開票が行われました。

連合鳥取が擁立し、立憲民主党、国民民主党、社会民主党鳥取県連合、部落解放同盟鳥取県連合会より推薦いただいた吉田正(まさし)さんは惜敗いたしました。

吉田さんの出馬意向決定、また、2月22日の「連合鳥取第3回執行委員会」での擁立決定から時間が無い選挙で、準備も整わない中、東部地域協議会を中心に組織の総力をあげて取り組みを行ってまいりました。

欠員2人に対し3人が立候補した厳しい選挙戦となりましたが、投票率が27.6%と低迷し、残念ながら当選を勝ち取ることができませんでした。

吉田さんの勝利に向け、寒い中、昼夜を問わず献身的に取り組んでいただいた各構成組織・東部地域協議会のみならず、退職者連合のみならず、推薦議員、政党、部落解放同盟みなさまの多大なるご尽力とご奮闘に対しまして心から感謝申し上げます。

■投票率 27.60%

選挙結果	無所属	新(連合鳥取擁立 立憲民主党推薦 国民民主党推薦 社会民主党鳥取県連合推薦 部落解放同盟鳥取県連合会推薦)	9,904
吉田 まさし			
当 山本 暁子	無所属	新(自民推薦 公明支持)	19,076
当 玉木 裕一	維新公認	新	11,613



選挙事務所に駆けつけた支援者にお礼を述べる山口一樹会長(中央左)と吉田まさしさん(中央右)



第95回メーデーポスター図案コンクール
最優秀賞 鵜飼千賀嘉子さん
(JP労組・世田谷支部・組合員)の作品

【山口会長 お礼】 連合鳥取として初めて擁立いたしました鳥取県議会補欠選挙は、残念ながら当選には至りませんでした。私たちの想いを県政に届けるべく、本人も構成組織のみならずも頑張りましたが、願いは届きませんでした。

しかし、これが現在の連合鳥取の組織力であることは事実です。各方面からのご支援に深く感謝申し上げますとともに、揺るぎない組織力の再生に向けていきたいと思っております。

【吉田まさし候補 お礼】 「政治とカネ」問題、議員の不祥事に怒りを抑えられず、労働者、生活者の目線でクリーンな政治への変革を訴えましたが、残念ながら届きませんでした。

短期間、春闘時期にもかかわらず、ご尽力いただきました構成組織の現職と退職者の仲間のみならずみなさまに心からの感謝を申し上げます。

戦った候補2人には「県民目線の政治」をぜひしてほしいと思っております。

一みんなで参加しよう♪

P4参照

4月27日(土) 第95回鳥取県メーデー大会

“献血・フードドライブ・エコキャップ回収などにご協力をお願いしますm(_ _)m”

連合鳥取2024春季生活闘争 要求・回答妥結状況

要求状況

【2024.3.21現在集計】

1.賃金要求提出状況

※昨年同時期(2023.3.23)と比較

登録組合数	2024春闘：44組合		2023春闘：38組合		◆提出せず	2024春闘	2023春闘	◆人勤準拠	2024春闘	2023春闘	◆組合員の賃金実態把握			
◆提出した	2024春闘 (2024.3.21)		2023春闘 (2023.3.23)		体系維持分を確認	組合数	0	2	組合数	0	0	把握している	37	
	【賃金関係】 調査対象：106組合		【賃金関係】 調査対象：106組合		組合員	0	350	組合員	0	0	把握していない	7		
	平均方式	個別方式	合計	平均方式	個別方式	合計	◆未提出	2024春闘	2023春闘	◆回答・妥結	2024春闘	2023春闘	◆ストライキ権	
組合数	34	9	43	27	8	35	組合数	1	1	組合数	15	12	確立している	19
組合員	6,246	1,807	8,053	5,610	1,646	7,256	組合員	20	36	組合員	4,179	2,666	確立していない	22

2. 要求状況 ※平均賃上げ方式 (体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式	2024春闘 (2024.3.21)							2023春闘 (2023.3.23)							昨年対比	
	組合数	組合員数	体系維持分額		賃金改善分額		合計	組合数	組合員数	体系維持分額		賃金改善分額		合計	額	率
			額	率	額	率				額	率					
従業員 計	25	4,375	4,340	10,654	15,169	6.08	23	4,327	3,368	6,997	10,572	4.58	4,597	1.50		
300人以上	9	2,976	4,725	11,146	15,993	6.34	10	3,349	3,453	7,119	10,706	4.70	5,287	1.64		
299~100人	9	1,193	3,520	9,541	13,231	5.45	5	723	3,139	6,953	10,591	4.11	2,640	1.34		
99人以下	7	206	3,415	10,045	14,678	5.55	8	255	3,295	6,057	8,707	3.69	5,971	1.86		

3. 回答・妥結状況 ※平均賃上げ方式 (体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式	2024春闘 (2024.3.21)				2023春闘 (2023.3.23)				昨年対比	
	組合数	組合員数	合計		組合数	組合員数	合計		額	率
			額	率			額	率		
従業員 計	7	1,857	13,834	4.77	7	688	7,743	2.96	6,091	1.81
300人以上	3	1,540	15,574	5.34	1	370	10,550	4.00	5,024	1.34
299~100人	2	248	4,868	1.66	2	246	4,166	1.45	702	0.21
99人以下	2	69	7,229	3.08	4	72	5,141	2.60	2,088	0.48

連合鳥取は「2024春季生活闘争方針」で、要求提出は3月上旬まで、遅くとも3月末までを基本としています

■要求・回答妥結状況(3月21日現在)

連合鳥取に加盟する調査対象民間組合106組合のうち、43組合が要求を提出しました。

現時点までに要求を提出した組合は、定期昇給相当(賃金カーブ維持相当)分の確保を大前提とし、物価上昇分の確保にとどまらず、継続的な「人への投資」と「デフレマインド」の払拭に寄与し得る賃金引き上げをめざし、粘り強い交渉を行っています。

現時点で要求未提出の組合においても、企業状況を注視しつつ、正規・有期・短時間・派遣等雇用形態や、組織・未組織を問わず、すべての働く者の「底上げ」「底支え」「格差是正」をめざした取り組み、価格転嫁を進め、経済の持続的成長の実現に向けて、労働組合が果たすべき社会的責任を十分に認識したうえで、月齢賃金の継続的な引き上げにこだわった要求を行い、粘り強く交渉を行いましょ。

昨年同時期との比較においては、要求金額で昨年を大きく上回る過去最高の金額と引上げ率になっています。

「組合員賃金の実態把握」については、報告43単組のうち、把握しているが37組合(86.0%)、把握していないが7組合(16.3%)となっています。また、「ストライキ権の確立」については、報告総数41単組のうち、確立しているが19組合(46.3%)、確立していないが22組合(53.7%)となっています。

■今後の展開について

すべての組合が要求を提出し、「月齢賃金の引き上げ」にこだわって交渉を行い、4月に交渉を集中させ、4月末までの決着に全力を尽くしましょう。加えて、未組織労働者を含むすべての働く者へ波及させるために、情報開示と共有を積極的に行っていきましょう。

すべての労働組合で春闘に取り組みよう！ 今年も公務部門春闘カンパ ありがとうございました！

3月19日(火)国公総連から、また、21日(木)には自治労、日教組、全水道より、春闘カンパ金(合計328,000円)を寄付いただきました。

このカンパ金は、毎年、公務員関係の労働組合から民間中小地場労働組合の春闘勝利に向けお寄せいただいているものです。

活用方法については、執行委員会(闘争委員会)で検討します。

3月21日受取の様子

写真左から/田中文字人鳥取支部委員長(全水道) 山口一樹連合鳥取会長 三浦敏樹執行委員長(自治労) 細砂直執行委員長(日教組) ※国公総連は南場潔議長がお届けくださいました



東・中・西部地協「春闘勝利総決起集会」同時開催！

3月1日(金)、連合鳥取は県内3会場に組合員や退職者連合会員、推薦議員の約1,500人が結集し「2024春季生活闘争勝利総決起集会」を開催しました。

各会場とも地域協議会議長による主催者あいさつに続き、山口一樹会長(西部)、森由香里副会長(中部)、北畑仁史副会長(東部)や推薦議員のみなさんから激励あいさつをいただき、産別・単組の決意表明、「組合員の総意と組織の総力を結集し、最後の最後までともに闘い抜こう！」との集会アピールの採択を行いました。最後に、参加者全員で「団結がんばろう！」を三唱しました。

悪天候のため、東・中部地域協議会はデモ行進を中止しましたが、西部地域協議会は米子市商工会議所前までシュプレヒコールをしながら行進し、市民のみなさんに訴えました。

東部地協 / JR鳥取駅前風紋広場:約500人



土師佑太議長
あいさつ



吉田まさし
候補あいさつ

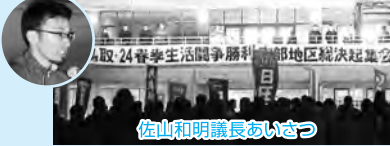
寒い中参加する組合員のみなさん

写真左から /
〈産別決意表明〉
運輸労連:
中山朋弥さん
〈集会アピール提案〉
JP労組:
房安雅文さん



参加者全員でがんばろう！

中部地協 / 倉吉体育文化会館:約300人



佐山和明議長あいさつ



写真左から /
〈単組決意表明〉
全国農団労:
中橋雄一さん
〈集会アピール提案〉
電力総連:
大嶋洋輝さん



会場の様子



会鳥取・24春季生活闘争
参加者全員でシュプレヒ
コールをして解散

西部地協 / JR米子駅前だんだん広場:約700人



肉田浩文議長代行
あいさつ



デモ行進
お疲れさま
でした!!!

女性委員会発

各種行動で「3.8国際女性デー」をPR！

東・中・西部地協「春闘勝利総決起集会」で 3.8国際女性デーアピール採択！



各集会でアピールを提案する女性委員会幹事のみなさん
左から / (東部)木島成美さん (中部)朝倉敬子さん
(西部)下田真理子さん

女性委員会役員8人で 「街宣活動」実施

3月2日(土)午前、数年ぶりに「3.8国際女性デー」をアピールする街宣行動を、あじそう(株)パープル店入口(倉吉市)において実施しました。

女性委員会が作成した「メモ帳」と春闘グッズのベアスポンジ※を配布し、買い物帰りのみなさんに訴えました。



※ベアスポンジ /
基本給を引き上げるベアス
アップ(ベア)の機運醸成を
図り、「デフレマインドを洗
い流そう」と書かれた連合
作成のクマの形のスポンジ

多様性が認められ、自分らしさと能力が発揮できる職場になるよう、意識改革を進めよう！ —「学習会」に65人(女性43人・男性22人)参加—

3月2日(土)、「街宣活動」の後、県立倉吉体育文化会館において「3.8国際女性デー 学習会」を開催しました。

【講演】「働き方改革のキーワード」～ジェンダーバイアス・ダイバーシティを知る～

講師 / 特定非営利法人ファザーリング・ジャパン中国

鳥取県人権教育アドバイザー 佐藤 淳子 さん(写真右)

○働き方改革と国際女性デーの関わりや、ジェンダー(社会的性の差)・ダイバーシティ(多様性)を働く環境の中で活かし働きやすい環境を作っていく事などについてお話しいただきました。あらためて自分の中に無意識に潜んでいる固定的な性別役割分担の意識を見つめ直すきっかけになりました。

【アピール宣言採択】 北野夏帆幹事が提案し参加者全員で採択

【アピール行動】 参加者全員で、3.8国際女性デーを

アピール(写真左)

また、鳥取県議会鳥取市選挙区補欠選挙に連合鳥取が擁立した「吉田まさし」さんが会場に駆けつけ、「活力あふれる参加型社会実現へ向けて頑張りたい」とあいさつがありました。



Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

第95回鳥取県メーデー大会

開催日

4/27 (土)

一緒に働く職場の仲間、ご家族、ご友人
誘いあつて参加しよう！

メイン
スローガン

連帯の力で 平和と人権を守り 誰もが安心して暮らせる新たなステージへ！
被災地の復旧・復興に向けて みんなで支え合い・助け合おう！

地域	中央大会(東部) / 1,000人規模	中部地域大会 / 1,000人規模	西部地域大会 / 1,500人規模
時間	・オープニングイベント 9時30分～ ・式典開会 9時45分～ ・デモ行進出発 11時00分～	・オープニングイベント 9時10分～ ・式典開会 9時30分～ ・デモ行進出発 式典終了後出発	・デモ行進スタート 9時30分～ ※集合 / JR米子駅前だんだん広場 ・式典開会 10時30分～
式典場所	鳥取市民会館	飛天夢広場	湊山公園
式典内容	〈基本〉 ①開会宣言 ②主催者あいさつ ③来賓あいさつ ④来賓紹介 ⑤祝電・メッセージ紹介 ⑥メーデースローガン確認 ⑦メーデー宣言採択 ⑧団結がんばろう ⑨閉会あいさつ		
イベント	○オープニングイベント ヒップホップダンス(スタジオフレア) ○プラカードコンクール ○参加者全員にお茶プレゼント ○お楽しみ抽選会 ○震災復興支援カンパ ○構成組織物販	○オープニングイベント フラダンス ○お楽しみ抽選会 ○プラカードコンクール ○子どもにお菓子プレゼント ○参加者へ白バラシュークリームプレゼント ○産別・単組紹介コーナー(予定)	○オープニングイベント ○プラカードコンクール ○大抽選会 ○子どもにお菓子プレゼント 〈展示〉○震災復興パネル展 〈出店〉○障がい福祉作業所物販 ○構成組織物販 ※フードドライブは 湊山公園で行います▶
デモ行進	・メーデー会場(鳥取市民会館)～ JR鳥取駅前(花時計前流れ解散)	(周回コース) ・飛天夢広場～竹田橋(県道22号)～ マルイ前交差点～倉吉大橋～飛天夢広場	・米子駅前だんだん広場～ 湊山公園
その他	①メーデー精神継承資料の配布(プログラム掲載) ②「エコキャップ回収BOX」の設置 ③狭山事件の再審を求める運動チラシ配布 ④「フードドライブ」特設ブースの設置(地協を通じてチラシを各単組へ配布) ⑤ワークルールクイズ解答用紙回収BOXの設置 ⑥能登半島地震復興支援カンパ募金箱の設置 ※「メーデー献血」/各地域協議会より要請します。ご協力をお願いします。		



“ザ・議員”

坂野 経三郎 鳥取県議会議員

3月2日(土)に、大阪市内で開かれた関西広域連合議会本会議にて一般質問に臨みました。私は、ドクターヘリ等を所管する防災医療常任委員会の副委員長を担っています。関西広域連合域内の広域医療を更に充実させ、住民の命を守る活動に尽力したいと思います。

関西広域連合域内におけるドクターヘリの要請方式を統一すること等、解決すべき課題は多く、引き続き仕事に取り組みしていく決意と覚悟です。

連合鳥取の仲間のみなさまにおかれましても、関西圏域に対して、様々なご意見ご要望をよろしく申し上げます。



関西広域連合議会本会議で質問

安達 卓是 米子市議会議員

米子市では、4年後に市内で初めて義務教育学校が開校されます。

新しい学校の通学路の安全確保などについて質問しました。交通事情、犯罪被害防止や自然環境、防災について考慮し、新たな専門部会で地域や関係者と協議し、安全な通学路を設定したいという答弁でした。

重ねて、新しい学校計画の中身について情報提供を求め、また現在より通学距離が遠くなるためスクールバスなどの導入についても聞きました。様々な面から安全性を考慮し、公共交通機関の利用や通学手段の確保、通学支援策についても検討し、通学等の課題認識を持っているという答弁を聞きました。

今後もプールなど学校開校準備に関わって、議会質問をしたいと考えています。



米子市議会 議場にて

県議会鳥取市選挙区補欠選挙が3月24日に実施された。「吉田まさし」候補の結果は残念ながら1,709票差で届かなかった▼心配された投票率は、27.60%。ざっくりいえば4人に1人しか投票していないことになる。というか3人は投票に行っていない▼選挙期間中、「政治と金」問題の徹底説明」を訴えてきたが、有権者は自分の生活に政治が関わっていることへの実感が伴わないのか、それとも今の国政そのものにあきれ果てているのだろうか▼課題が山積しているのにその議論ができない現状を批判的に語るのではなく、そもそもそのような政治家を選んだ私たち自身に跳ね返ってきているのだと自覚し、次に向かうしかない▼一気に解決できる魔法はない。希望を持って諦めず粘り強く取り組みを続けたい。

(牛歩)



てんてんてんてん



再生紙を使用しています